
そして悲劇は繰り返される

プウ太郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

そうして悲劇は繰り返される

【Z-コード】

Z0429Z

【作者名】

プウ太郎

【あらすじ】

これは作者がなんとなしに思いついた作品です 作者はこの作品が処女作となります

早く平和になりますように・・・

ここにいる人間は、皆がそう思つて
いる
だがそれも仕方のないこと
なぜなら、この世界には

『平和』なんてものは・・・訪れないのだから

この世界では毎日のように1人の人間によつて
だがそんなものは当たり前
目の前に死体の山があつともそれすらも当たり前
何もかもが当たり前

そもそも何が原因でこうなつたのか

この男はいつだつて自分のやりたいようにやつてきた
他人の事など考えもせぬただ自分のやりたいようにやつてきた
この男は狂つてゐる
この世界で、たつた1人の狂つた男がだつた
その男はこの世界に嫌気がさした
その男はこの世界の人間を皆殺しにしようとした
だが、たつた1人で何ができる
人間1人でできることなどほとんどないに等しい
そこで男は考えた
「自分の他にも狂つた奴がいるんじゃないか」と。

男はそう思い人を探した

だがどこにもそんな人間はいない

男は自分がそんな甘い考えを持つていたことに自分で自分に腹が立つた

そこで男は考えた

「狂った奴がないならまともな奴らを皆殺しにすればいい」

そんな考えをするこの男はすでに狂っている

生まれたときからそうなのだから

だが男はそんなことすでに分かつてている・・・

自分で考えておきながらだがそれをするには明らかに自分の武器はたりない

男の体は細いが筋肉はしっかりとついている

男はもつと自分を鍛えようとした

そうして月日が流れ男はさらに屈強な体つきになり自分ひとりでも人間を殺せるほどになった

男は自分の家から出てすぐ手当たり次第に人間を殺していくた

最初は多少の戸惑はあれどそれも次第になくなり

ついには殺すことに快感すら覚えてしまった

それからというもの男は目に映る全ての人殺していくた

彼はいつしか全ての人間に危険視されていった

だがそんな彼にも終わりが訪れた

その最後は実にあっけなく

この世界でのもう一人の『狂った』青年の放った銃弾により
男は死んだ

皮肉にもこの青年も男と同じような考え方を持っていた

彼らはあつてはいけなかつた・・・

青年も同じように男を殺したことには

いや、人を殺すことに快感を覚えてしまった

この青年も男と同じ道を辿り

そして

この青年も殺され

また新たな『狂った』人間が出てくる

それは永遠に続していくのだ

10年先も100年先も・・・

そして悲劇は繰り返される

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0429z/>

そして悲劇は繰り返される

2011年12月1日19時46分発行